

新しい人とつながる、新しいコトを知る。

川崎プロボノ部

2021

みんなの力を借りて、ジモトをもっと元気に！

主催  川崎市
KAWASAKI CITY

企画・運営  Shimin Shikin
公益財団法人
かわさき市民しきん

2021年度 活動事例の紹介

1. Link mama

1) 団体の活動内容（麻生区）

2018年に設立した会員数129名の任意団体。新百合ヶ丘を中心に、子育てママ達によるネイル、セラピーやハンドクラフトのWSや、市からの委託で地域の子育て支援センターの運営、防災に関する啓発活動を手掛けている。

2) 支援内容

NPO法人化を目指して、今代表に偏っている事務作業を整理し、事業収入となる、リンクママとして実施する事業の柱を明確にした。

3) 支援メンバー、支援期間、支援のポイント

男性5名で支援。期間は3か月。

団体が取り組んでいる社会課題・背景を調べ、当事者意識を醸成した。仕事でも使っているオンライン会議を上手に活用して、リアルに劣らない、密なコミュニケーションをとりながら支援活動を行った。



2. セカンドライフ支援研究会

1) 団体の活動内容（麻生区）

川崎市麻生区周辺地域のミドル・シニア層の活躍機会の創出支援を目的として2019年12月に設立。製造業者から出る端材を活用して一般市民が作品にする「リ・ボーンプロジェクト（SDGs/12-5の推進）」を新たに始める。

2) 支援内容

「リ・ボーンプロジェクト」活動を周知し、参加者を募るためのリーフレットの作成を行った。

3) 支援メンバー、支援期間、支援のポイント

男性3名、女性2名で支援。期間は3か月。

メンバーが日頃の仕事で行っている企画立案手法や、物事を深く考える姿勢が、メンバーや団体さんとの合意形成やリーフレットの掲載内容、デザインに充分に生かされた。



3. 0～100歳のための見守りネットワークを創る会

1) 団体の活動内容（高津区）

誰もが安心して100歳まで、相互に助け合えるネットワークを作ることを目的とし、住民が気楽に集う場として「カフェコデ」の運営や、見守りの手段としての個人レッスン型のスマホの活用講座等を行っている。

2) 支援内容

個人レッスン型のスマホの活用講座の周知方法、講座内容の一層の充実を図るための施策の立案を行った。

3) 支援メンバー、支援期間、支援のポイント

男性3名、女性3名で支援。期間は3か月。

常に、団体さんが欲する事はなにか、を軸にして、メンバーそれぞれの得意技を持ち寄るとともに、適切な進捗管理の下で活動を行った。

4. NPO法人科学実験室サポーター・くら

1) 団体の活動内容（川崎区）

科学実験教室を通して子供たちの自由な発想力を発揮・育成することを目的として、かわさき宙（そら）と緑の科学館等にて磁石やばねの原理、塩などの様々な体験を通した学びを提供している。

2) 支援内容

団体内の情報整理・活用を図るITツールの整備、WebSiteの更新マニュアルの作成を行った。

3) 支援メンバー、支援期間、支援のポイント

男性2名、女性3名で支援。期間は3か月。

活動の要所、要所での団体さんのニーズ、要望の把握と進捗内容の摺合せを実施し、手戻りのない活動を行った。



5. 運転ボランティアCap片平

1) 団体の活動内容（麻生区）

坂や階段が多い麻生区で、高齢者を自宅～高齢者サロン等は無償で自動車送迎する活動を行っている。その仕組みは全国的にも注目されていた。

2) 支援内容

自動車送迎を担う無償運転ボランティアを募集する仕組み、募集用リーフレットの提案を行った。

3) 支援メンバー、支援期間、支援のポイント

男性3名、女性3名で支援。期間は3か月。

メンバーそれぞれの本業とのバランスに留意した。

団体さんの言語化されていない問題意識、要望もくみ取り、理詰めでない提案作りを目標に活動した。



6. 大島5丁目町内会

1) 団体の活動内容（川崎区）

戦前からある町内会で、5月「花とみどりのフェア」、7月～8月「盆踊り、八幡神社例祭」、9月「敬老の日」、12月「餅つき大会」等、活発な活動を行っている。

2) 支援内容

SNSを活用した町内会活動紹介、加入促進や役員の担い手募集方法の提案を行った。

3) 支援メンバー、支援期間、支援のポイント

男性1名、女性4名で支援。期間は3か月。

メンバーのMTGを定例化し、情報の共有化、進捗の確認を行った。

要所、要所で試作品の是非を団体さんとすり合わせることで、手戻りのない活動を行った。



7. アクト川崎

1) 団体の活動内容（高津区）

川崎市内で地球温暖化防止活動推進を行う団体。2005年に市民が中心となって設立した。2011年から、川崎市地球温暖化防止活動推進センターを川崎市から受託して運営している。地球温暖化防止活動推進員による、小学校への出前講座のサポート、教材の作成、イベントへの出展などを実施している。

2) 支援内容

設立後15年経ち、組織運営の方法や規約の見直し等を、第三者の目線で立案、提案した。

3) 支援メンバー、支援期間、支援のポイント

男性2名、女性4名で支援。期間は3か月。
メンバーそれぞれが多忙であり、時間確保に工夫をした。
支援のプロセスを通じて、自分自身の環境に対する意識が深まっていた。



8. 神奈川骨髓移植を考える会

1) 団体の活動内容（川崎市内全域）

骨髓バンクの推進と患者さんとそのご家族の方々の心に寄り添いたいと活動中。抗がん剤治療などで脱毛に悩む方向けの医療用ケア帽子「コットンキャップ」事業の立ち上げ準備中。

2) 支援内容

「コットンキャップ」の作り手の募集と継続参加を図る手立ての企画、提案を行った。

3) 支援メンバー、支援期間、支援のポイント

男性3名、女性3名で支援。期間は3か月。
リーダーを中心にメンバー全員がフラットな関係性の下で、手際よく動き、1+1が2にも3にもなった活動が展開できた。



9. 鹿島田商店会

1) 団体の活動内容（幸区）

約70店舗からなる商店会。
商店会活動として、賀詞交歓会、打ち水、かしまだ花手水、年末の夜警活動に加えて、イースター、ハロウィン、クリスマス等、季節毎のイベントを開催している。

2) 支援内容

約40か所の老朽化した街路灯について、第三者目線で、継続使用、部分撤去、全撤去、それぞれについてのpros cons案を立案した。

3) 支援メンバー、支援期間、支援のポイント

男性3名、女性1名で支援。期間は3か月。
リーダーを中心にコミュニケーション、納期管理をきっちり行った。オンラインMTGの長所、短所を良く認識し、適宜、現地視察等を交えながら活動を行った。



10. かわさきこども食堂ネットワーク

1) 団体の活動内容（川崎市内全域）

川崎市内のこども食堂等の運営者が集まり設立された。ホームページの運営・MLによる情報発信をはじめ、市内唯一のネットワーク団体として、こども食堂の団体数や活動状況について情報提供を行う。全国域を対象とするこども食堂の中間支援団体と連携し、助成金や研修の情報、物品寄贈などを市内の団体へ仲介する窓口として機能している。

2) 支援内容

現在の定款やこども食堂ネットワークへの参加同意書などの見直し、将来の法人化に向けた規定の整備の支援を行った。

3) 支援メンバー、支援期間、支援のポイント

男性3名、女性1名で支援。期間は3か月。
多忙なメンバー間のMTGはSlack、ZOOMを活用した。
一般的な定款のカスタマイズ、法人化対応等、リーガルの専門家としての知見が活用できた。

